

---

## 2008年度冬学期 第1回 物性セミナー

---

### 「鉄ヒ素系新超伝導体研究の現状」

講師 永崎 洋氏 (産業技術総合研究所)

日時 2008年 10月 24日 (金) 午後4時30分～

場所 16号館 827

今年の2月に東工大の細野グループによって  $T_c=26\text{K}$  を有する超伝導体  $\text{LaFeAsO}_{1-x}\text{F}_x$  が発見されたことを契機に、現在世界中で鉄ヒ素系新超伝導体を巡る研究開発競争が繰り広げられています。 $T_c$  の最高値は  $50\text{K}$  を超え、新超伝導体の発見報告も続々となされています。本講演では、これまでの研究の経緯と現状について紹介します。特に、講演者自身の結果を基に、

- (1) 結晶構造と  $T_c$  との相関
  - (2) 輸送現象に見られる鉄ヒ素系超伝導体の特徴
- について議論する予定です。

今後の予定：

冬学期の物性セミナーの予定は下記のWEBページで公開しております。

10月31日 佐藤 正寛 氏 (理研)

「磁場中スピン鎖の磁気多極子液体相における NMR 緩和率と動的構造因子」

11月7日 大槻 道夫 氏 (青山学院大学)

「粉体系の「臨界現象」」

11月21日 戸川 欣彦 氏 (理研)

「電子線干渉計測法による電流誘起磁化ダイナミクスの解析」

12月5日 大谷 実 氏 (産総研)

「水/白金界面における電気化学反応と構造の第一原理分子動力学シミュレーション」

12月中旬 青木 正直 氏 (UCLA 名誉教授)

TBA

2月13日 大川祐司氏 (東大駒場・素粒子)

TBA

物性セミナーのページ：

「駒場 物性セミナー」で検索!

<http://huku.c.u-tokyo.ac.jp/cgi-bin/FSwiki/wiki.cgi/BusseiSeminar>

物性セミナー世話人： 加藤雄介， 福島孝治， 簀口友紀， 堺 和光， 猪野和住

問い合わせ先 (福島) ex. 46513